

企画提案を求める技術的課題について

水産実学教育及び船舶職員（海技士）要請教育に必要な装備、機器を搭載した漁業練習船としての機能のほか、必要な科学データの収集、分析が可能な調査用設備及び機材、調査研究に関する調査船機能を併せ持つ洋上教育研究施設の建造について、下記４項目を課題として船舶設計業者に対して企画提案を求める。

１．計画している漁業練習船（共用船）の概要についての提案

計画船は以下の概要を想定しているが、この可能性及びイメージ。

- ・総トン数：約９５０トン
- ・船体材質：鋼
- ・定員：船員２９名、教員・調査員８名、学生５０名、計８７名
- ・航行区域：遠洋区域
- ・航海速力：１２ノット程度
- ・推進器：可変ピッチプロペラ
- ・各種漁撈作業や観測業務に十分な甲板スペース
- ・教育・研究室等：学生食堂兼学習室、ウェット・セミドライ研究室、ドライ研究室

２．維持管理費の低減及び省エネ型の漁業練習船とするための提案

- ・建造費用に関すること
- ・維持管理費（人件費、燃油等運航経費、修繕費等）に関すること

３．船内騒音・振動及び水中雑音を低減させる方策についての提案

- ・機関、空調機、冷凍機、ポンプ類等の騒音・振動発生の低減に関すること
- ・各音響機器を同時使用した場合においても、機器の発する超音波の干渉を防止する方法（機器選定やシステム構築等）に関すること

４．その他、漁業練習船（共用船）建造にあたって配慮すべき事項

- ・船舶の建造費及び維持管理費の概算額
- ・業務を受託した場合の行程計画、日程等の概要
- ・その他